

下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和5年6月1日 第35号
奈良県下市町教育委員会
教育長 上東 祥浩 発行

自ら未来を創る 学びの場「下市あきつ学園」

自 由服で登校する1年生から9年生の子どもたちが元気よく校門をくぐり、下市あきつ学園の真新しい校舎内の教室へと向かいます。



『義務教育学校』という新たな学びの場がスタートして、早2か月近く経過しました。『夢、情熱、人を思いやる心が未来開拓を加速する』とも言われています。自ら未来を創る『下市あきつ学園』の学びの様子を下記のとおり紹介したいと思います。



白板・プロジェクターにICT化

▼教室の前面には、黒板とチョークではなく、ホワイトボードと電子黒板機能付きプロジェクター「ワイド」を設置しています。児童生徒の机上にある端末とつないだ状態で授業を進めることも可能です。▼また、AIドリルを活用して、新時代の授業を進めます。



郷土・SDGsを学ぶ「下市学」

▼「下市学」は、下市町の歴史や現状を様々な角度から学ぶこと、また下市のことをきっかけにして、グローバルな視点でSDGsを柱にした学びを展開する課題解決型・探求型学習です。▼課題を解決していくことで、未来を生き抜くための力を身に付けることをめざします。



町探検【3年生】

5年生以上の教科担任制

▼5年生以上は、教科で担当する先生が変わります。▼前期課程のきめ細かい指導技能と後期課程の教科専門性の高い双方の良い面を取り入れながら、多くの教員で子どもに関わり、より質の高い授業をめざし実施します。



「教えないスキル」で育む力

▼これまでの知識伝授型指導から「主体的、対話的で深い学び」へ導くための授業改革を行います。▼教員は、児童生徒が自ら調べ、話し合い、発表する学習活動を積極的に取り入れ、見通しを持って、粘り強く取り組む学習を進めます。



『下市生活学校』町教委主催

5月10日、下市ふれあいセンターにおいて、『下市生活学校』の開講式・総会が開催されました。14名の会員の皆様で構成され、明るく住みよい地域づくりを目的とし、様々な活動に取り組まれています。この3年間は、コロナ禍により、中止となった事業がありましたが、活動を絶やさずことなく、『下市生活学校』は、開校から52年目を迎えています。会員の皆様は、たいへん若々しく、楽しみながら活動されています。



ご意見・お問い合わせは…
下市町教育委員会事務局
TEL 0747-52-1711
FAX 0747-52-5159
kyoi@town.shimoichi.nara.jp

「下市あきつ文化・スポーツ振興会」の活動が始まりました

昨年度、文部科学省は、令和7年度までに中学校の部活動の休日の活動を地域活動へ移行させる方針を打ち出しました。下市町においても本年度より、「下市あきつ文化・スポーツ振興会（以下、振興会という）」を立ち上げ、これまで、学校が担ってきた部活動を地域が中心となる活動に移行していきます。将来にわたって子どもたちが、文化・スポーツに親しむ機会が持続できればと考えています。

・休日に行われていた学校部活動を「振興会」の活動として移行します。（但し、平日の活動は、これまでどおり、学校部活動として、教員が指導します。）

・「振興会」の活動の指導は、登録いただいた指導者が活動に携わり、大会やコンクールにおいても「振興会」の指導者が行います。

・下市町の生徒が優先の活動ですが、希望によって他の市町村の生徒を受け入れることもあります。



【下市あきつ卓球クラブ】



【下市あきつ陸上クラブ】

グラウンド・ゴルフ月例大会（SSC主催）

4月28日、下市中央公園グラウンドにおいて、下市スポーツクラブ主催、本年度の第1回グラウンド・ゴルフ月例大会が開催されました。この日は、太陽の日差しがたいへん強く、初夏を思わせる陽気となりました。参加された35名の皆様は、暑さに負けることなく、元気を分かち合いながら、楽しく交流を深め、大会は大いに盛り上がりました。

第1回月例大会の優勝者は次のとおりです。

優勝 男性の部 中谷輝明 様
女性の部 梅本延代 様



下市こども園の様子

1歳児から5歳児までの園児たちは、各教室、遊戯室、運動場で友だちといっしょに楽しく過ごしています。

子どもたちの『遊び』は一生の宝物になり、これから生きていくための好奇心や探求心の源となります。また、園の生活では、新しい発見があり、たくさんの驚きを感じます。すべてのことが、『生きる力』を育むための礎です。しっかり、子どもたちの成長を支援し、見守りたいと思います。

5月19日は、遠足を予定していましたが、あいにくの雨となり、遊戯室で『遠足ごっこ』を実施されました。



「誰一人取り残されない社会」へ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

10 人や国の不平等をなくそう



世界中で多くの人々が経済、学力、医療、情報など、あらゆる格差によって不平等な生活を強いられています。SDGsの目標10は、これらの格差を是正するために定められた目標です。

特に、所得や性別、障がいの有無、人種や民族などにかかわらず、すべての人が、能力を高め、

社会的、経済的、政治的に取り残されないように、SDGsの目標10の達成に向けた取り組みを加速させる必要があります。



<下市あきつ学園では、SDGsと下市町をコラボで学ぶ郷土学習「下市学」を進めていきます。>